

3/28、4/6・13

春のお祭り

郷土色豊かなお祭りがいっぱい

1



子守神社大祭

久々利では、八幡神社で神事が行われた後、二基の神輿と獅子の行列が、途中で合流した二台の山車と共に八剣神社まで練り歩きました。八剣神社では、獅子舞が披露された後、「前車」「後車」と呼ばれる二台の山車の上からくりが華やかに演じられました。また、兼山の蘭丸の森では、満開の古城山の桜を背に、烏峰太鼓や兼山小学校金管バンドが演奏を行い、祭りを盛り上げました。

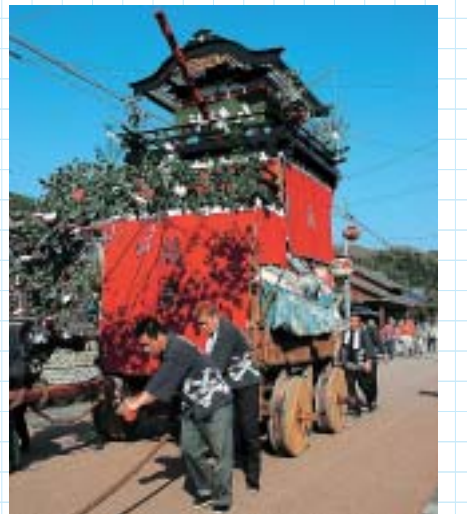


土田白鬚神社大祭



兼山桜まつり

また、4月13日には、下切八幡神社大祭・花馬祭と川合の青木神社大祭が行われました。下切では、神馬と、色紙で作った花に飾られた花馬がゆったりとした足取りで地区内を練り歩き、参道で二頭合流して神社へ向かいました。川合の青木神社では、宮太鼓や笛の



久々利八幡神社大祭



下切八幡神社大祭

おはやしに合わせ、江戸時代から伝わる「悪魔払い獅子」と呼ばれる一人立ちの獅子舞が演じられました。どの祭りにも多くの見物客が訪れ、郷土色豊かな春のひとつを満喫しました。



川合青木神社大祭

今年も市内各地で春のお祭りが行われました。先頭を切って、3月28日には子守神社大祭（中恵土）が行われました。100店近い露天商の数は近隣で最多。天候にも恵まれたこの日、神社や参道は多くの参拝客で賑わいました。4月6日には、白鬚神社の大祭・流鏝馬祭（土田）、久々利八幡神社大祭・兼山桜まつりが行われました。白鬚神社流鏝馬祭では、古式豊かな武家装束をまとった若者が馬にまたがり、参道を駆け抜けながら的に向かつて矢を放つと、観客から大きな歓声が沸き上がりました。

3/30

可児市多文化共生センター

フレビア誕生祭を開催

FLASH★

2

3月30日、可児市多文化共生センター（フレビア）の4月1日オープンを記念して、外国人や地域の皆さんとのふれあいイベント「フレビア誕生祭」が開催されました。

この施設は、外国籍人口が7000人を超えた本市が、日本語の学習支援や相互のコミュニケーションづくりなどを行う拠点施設として整備してきたものです。

午前10時からの式典では、命名者の表彰、5カ国の小学生による多文化共生宣言に続き、市長、議長らによるテープカットが行われました。その後、屋外ステージでは民族舞踊や音楽などが、繰り広げられたほか、研修室では外国人のど自慢大会や日本語によるスピー



各国の国旗を手に子どもたちが宣言しました



カラフルな衣装をまとったフィリピン舞踊

シュラスコをどうぞ

チ発表会などが行われ、どちらの会場も参加者の熱演に、盛んな拍手が浴びせられていました。会場では、ブラジル料理のシユラスコ（牛肉の串焼き）やコーヒーなどが振る舞われ、1000人近くの市民が異文化に触れながら楽しい1日を過ごしました。

3/19

東可児中学校

選挙を体験！

FLASH★

3



さあ、投票するよ！

3月19日、東可児中学校では、可児市選挙管理委員会から投票箱や記載台などの資料を借りて、本格的なスタイルで生徒会選挙を行いました。生徒たちは、選挙についての説明を受けた後、廊下に設置した記載台で投票用紙に記載し、投票しました。投票を体験した生徒たちからは、「本物の道具を使うと緊張感があったよかったです」という声が聞かれました。

4/12

文化理解講座

遠足弁当の盛りつけ方

FLASH★

4

4月12日、可児市多文化共生センター「フレビア」で、可児市国際交流協会主催による、文化理解講座「遠足弁当の盛りつけ方」が開催されました。参加者は、ブラジル人やペルー人の親子など約60人で、講師は健康増進課の栄養士が行いました。参加した母親たちからは、「同じ材料でも切り方だけでパリエーションが広がるのに驚いた」などと、ちょっとした工夫に驚きの声が上がりました。



ママ、上手に切れる？